

大交流時代への新たな航海^{たびだち}

～海・しま・大地とひとが奏でる活みなぎるまちづくり～

広報 ひらど

Hirado City Public Information

2006

8

August

No.011

Contents

夏まつり花火でしよ! ▶P02

いよいよ始まります 12おおんだ ▶P04

行政改革に関する市民アンケート ▶P06

財政危機宣言 ▶P2

市職員を募集、博物館めぐり ▶P4

まちのひとと ▶P6

まちのできごと ▶P8

みんなの図書館・サンケイ平戸通信 ▶P22

平戸遺産～平戸の伝統芸能～ ▶P24

Hirado, おしえて年金 ▶P25

流れにご注意を、オランダ商館風説書 ▶P26

平戸市からのお知らせ ▶P27

情報ひろば ▶P30

人口の動き・編集室から ▶P32

アイガモもお米も大きく育って!
～田平南小の児童がアイガモ農法にチャレンジ～

夏休み

特集

夏の夜空を彩る満天の華

夏はやっぱり 花火でしょ！

長かった梅雨も明け、

平戸の夏も本番

夏と言えば・・・

やっぱり花火が一番！

平戸の花火の季節ももうそこまで

夏の夜空を彩る満天の華を楽しみに・・・

仲のよい友たち、

大好きな恋人、

大切な家族と一緒に

今年の夏の思い出の一ページにしてみませんか

8/6
(日)

ライトアップされた平戸城に
平戸港を染める大輪の花

約2,200発

平戸南風夜風人まつり〜夏の陣〜

／平戸港交流広場

○とき 8月6日(日)

午後4時30分〜午後9時30分

○タイムスケジュール

午後4時30分 オープニングセレモニー

午後5時00分 弁財天祭、女性腕相撲大会

午後6時00分 弁財天祭

「歌仙イラストコンテスト」

午後6時30分 伝統芸能・田助ハイヤ節披露

午後7時15分 祈願大綱引き大会

午後7時40分 弁財天祭「夜神楽」

午後8時30分 平戸海響花火大会

コックスフェスタ・王国祭

／英国商館通り・みやんちよ一番街

○とき 8月4日(金)・5日(土)

午後6時〜午後9時30分

納涼お化け屋敷

／旧かまぼこセンター(崎方町)

○とき 8月5日(土)・6日(日)

午後6時〜午後9時30分

間観光商工課観光班(☎内線2772)

8/12
(土)

広大な自然に囲まれて
島中が花火の色に染まる

約1,000発

第20回大島村夏祭り花火大会

／的山外港埋立地

○とき 8月12日(土) 午後4時〜午後9時30分

○タイムスケジュール

昼の部

午後4時00分 魚のつかみ取り大会

午後4時30分 ストラクアウト

夜の部

午後6時50分 開会式

午後7時30分 ビンゴゲーム

午後8時00分 「らんまる・BLING」ショー

午後9時00分 花火打上

大島支所産業振興課(☎内線6150)

8/15
(火)

生月大橋をバックに
大輪の花火が咲き乱れる

約1,200発

館浦花火大会

／館浦漁港

○とき 8月15日(火) 午後8時30分〜午後9時

館浦漁業協同組合(☎531515)

8/16
(水)

ほと息づく夏の夜
生月の空に大輪が咲く

約1,000発

生月花火大会

／生月漁港

○とき 8月16日(水) 午後8時〜午後8時30分

間生月漁業協同組合(☎532131)

8/17
(木)

ロマンチックな平戸大橋に
色とりどりの花火が映える

約3,000発

たびら夏祭りシーサイド花火大会

／田平港一帯

○とき 8月17日(木) 午後6時30分〜午後10時

◎メモリアル花火大募集

感謝の気持ち、愛する人へのメッセージを花火に託して
…。

還暦・古希・初孫誕生・金婚式・新築落成などのメモ
リアル(記念)に花火を打ち上げませんか?

○料 金 1万円

○文字数 30字程度

◎瀬戸のカラオケ大会出場者募集

歌に自信のある人も、パフォーマンズならまかせて!と
いう人も大歓迎。

豪華賞品多数、参加賞もあります。

○申込み

同祭り実行委員会事務局(田平町商工会内)

☎570223まで

○締切日 8月9日(水)必着

○募集人数(カラオケ大会のみ) 先着10人

※平戸市在住または勤務の人に限りです。

間田平支所産業振興課(☎内線5155)

『ピアノとイラストの夕べ』

世界的に有名なケイスさんのピアノリサイタル、有名な絵本イラストレーターであるアレックスさんの作品の展示会を開催します。

○9/14(木) 午後7時～午後8時30分

福田酒造(志々伎町)

○9/19(火) 午後7時～午後8時30分

大島中学校体育館

○9/30(土) 午後7時～午後8時30分

生月町開発総合センター

○10/1(日) 時間未定

田平天主堂



12xおらんだスタッフ募集!!

12xおらんだ2006年版の活動のサポート、交流したい人を募集しています。

● 活動全般 ●

- ・通訳をしたい人
(日常会話ができる程度でかまいません)
- ・活動全般の手伝いをしてくれる人
(都合のつく限りで結構です)

● 参加者別 ●

- ・一緒に活動したい人、興味のある人、参加したい人
興味のある人は、企画課地域振興班、または12xおらんだ実行委員会までお気軽にご連絡ください。

10月の参加者



マリク・ボルハウス
(1962)
／モザイク

アムステルダム王立芸術学院卒業。彼女の作品は、外務省やアムステルダム市、メルセデスベンツなど企業団体にも所有されている。



マリクレア・ウィット
ロックス(1977)
／ミュージカル

ユトレヒト音楽院卒業。フリーランスの女優、歌手、ダンサー、ヴァイオリン奏者として、多数のミュージカル、音楽劇に参加している。

『12x市民ミュージカル』 出演者募集!

マリクレアさん率いる「12x市民ミュージカルグループ」を結成します。活動を通じて出来上がった作品は、11月3日に開催される平戸市文化まつりで発表する予定です。ミュージカルに参加したい人は、お気軽にお申込みください。市民のみなさんの多数の参加をお待ちしています。

○活動予定

平戸文化センター(午後7時～午後9時)

10/17(火)・24(火)・27(金)・31(火)

田平町民センター(午後7時～午後9時)

10/13(金)・20(金)

○発表会(平戸市文化まつり)

11/3(文化の日・金)平戸文化センター



『12xおらんだ』についての申込み・お問い合わせ

企画課地域振興班(☎内線2335)

または、12xおらんだ実行委員会(☎23-2816)へ

E-Mail kikaku@city.hirado.lg.jp・ec@12xholland.nl

活動スケジュールやイベント日程などは、随時ホームページでお知らせします。

URL <http://www.12xholland.nl/>

今年も多彩に 出会い・交流 いよいよ始まります 12xおらんだ 2006年版



2000年の「日蘭交流400周年記念事業」で始まり、今年で7回目を迎える「12xおらんだ」。今年は、9月にピアニストのケイスさんとイラストレーターのアレックスさん、10月にはミュージカル女優のマリクレアさんとモザイクアーティストのマリクさんが平戸にそれぞれ1か月間滞在します。滞在中は、ワークショップや展覧会、発表会、平戸の伝統行事、日常生活などを通じて、オランダと日本とのさまざまな交流を行います。

9月の参加者

アレックス・デ・ウォルフ
(1958)／イラスト・絵画

有名な絵本イラストレーター。彼のイラストの絵本はヨーロッパ各地をはじめ、日本語訳(ホルブ出版、講談社)でも出版されている。



ケイス・ウィーリング
(1957)／ピアノ

世界的に有名なピアニスト。クラシックから現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、世界各地のコンサートホールで活動を繰り広げている。



『アレックスと写生にでかけよう』

アレックスさんと一緒に写生にでかけてみませんか？アレックスさんの指導の下、平戸の風景を写生します。

○9/20(水)午後1時～午後3時

集合場所：北部公民館(下書き・薄香港にて)

○9/27(水)午後1時～午後3時

集合場所：北部公民館(仕上げ)

『ケイス音楽隊』

ケイスさん率いる『ケイス音楽隊』を結成し、彼の指導で平戸の環境音(録音)を含んだ音楽作品を作成し、発表します。ケイスさんと一緒に、オリジナル作品を創り上げてみませんか？ジャンルや楽器は問いません。一緒に活動してみたい人は、お気軽にお申込みください。

○活動予定

平戸文化センター(午後7時～午後9時)

9/12(火)・21(木)・26(火)・10/3(火)

田平町民センター(午後7時～午後9時)

9/15(金)・22(金)・28(木)

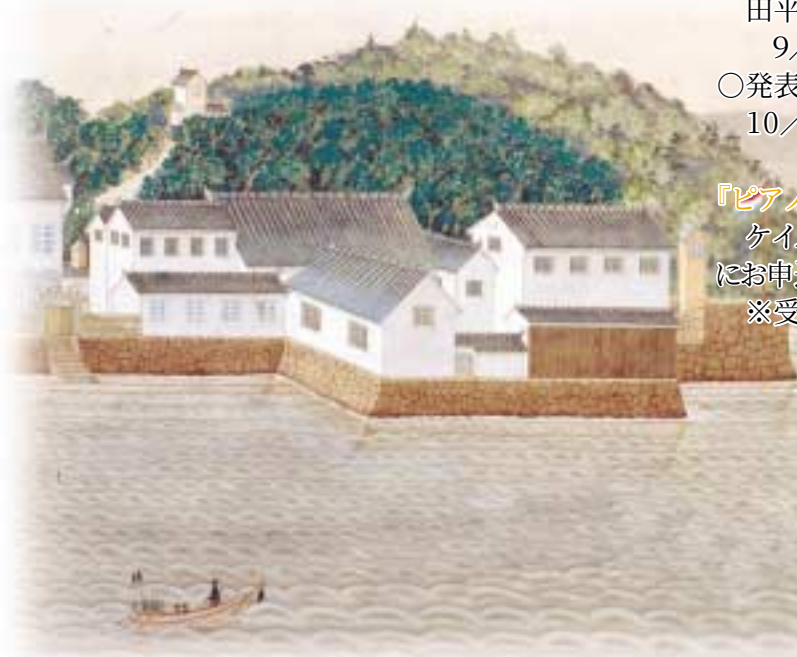
○発表会

10/6(金)平戸文化センター

『ピアノ個人レッスン』受講者募集

ケイスさんのピアノレッスンを希望する人は、お気軽にお申込みください。

※受講希望者多数の場合は抽選となります。



行政改革に関する市民アンケート

～アンケートへのご協力ありがとうございました～

市では、市民のみなさんの意見や要望を広く聴き、今後の市政に反映させ一層充実した施策を行うとともに、これらの行政改革に役立たせるため「市民アンケート」を実施しました。

市民のみなさんにはアンケートへのご協力ありがとうございました。調査結果について報告します。なお、紙面の都合上掲載できない部分は平戸市ホームページ上で公開しておりますのでご覧ください。

市民アンケートについて

I 調査の目的

市民のみなさんの意見や要望を広く聴取することにより、今後の市政に反映させ一層充実した施策を行うとともに、これからの行政改革推進の指針となる「行政改革大綱」の策定に役立てるため実施しました。

II 調査方法

平戸市内在住の20歳以上の市民のみなさんから3千人を抽出し調査。

なお、平戸北部地区、中部地区、南部地区、生月地区、田平地区、大島地区と区分し、それぞれの人口割により調査を実施。

また、各地区において年齢（20代・30代・40代・50代・60代以上・性別ごと）に実施。

III 調査期間

5月1日（月）～5月31日（水）

IV 回収結果

▼対象者数（A） 3,000人
▼回答者数（B） 1,167人
▼回答率（B/A） 38.9%

行政改革に関する

審議の経過について

平成18年2月から民間の有識者12人で構成する平戸市行政改革推進委員会において、市から以下の事項が報告され、議論されています。

今後、数回の議論を重ねたあと市長に対して答申する予定です。

○旧市町村における行政改革の取り組み状況の報告

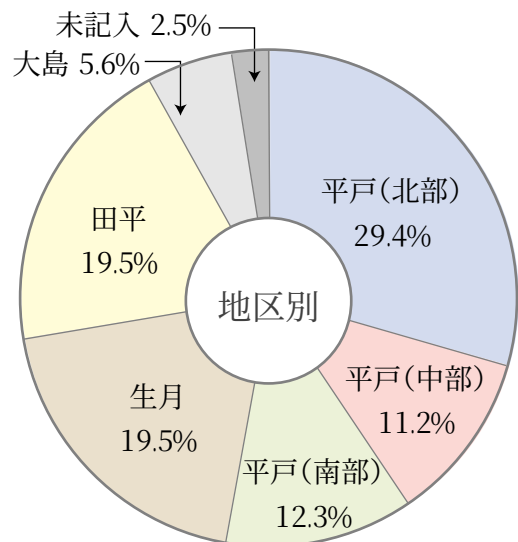
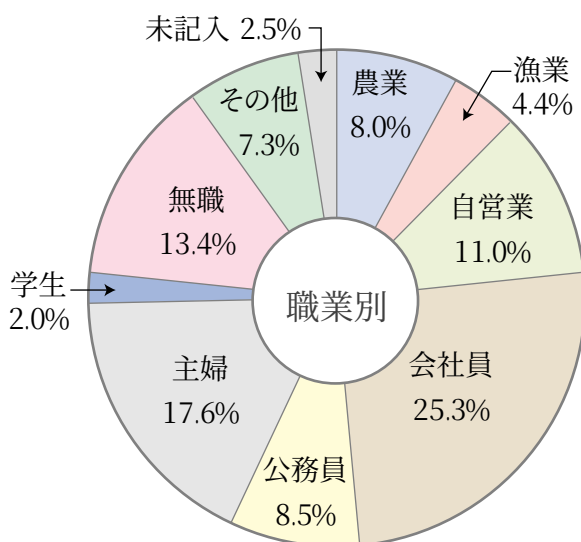
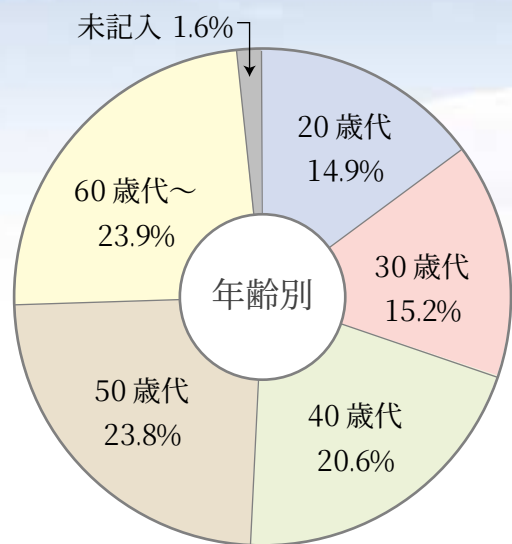
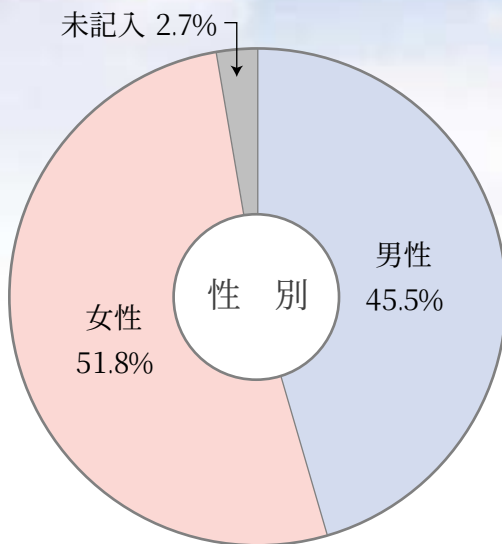
○新市における財政状況について

○職員給与、手当等と定員管理について

○組織機構について

○市民への行政改革アンケート調査結果の報告

回答結果の内訳



分析 ～Analyze～

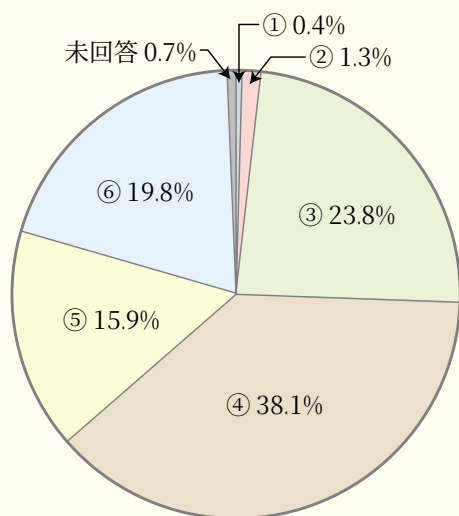
性別でみると、女性が男性を6%ほど上回っています。

世代別でみると、30歳代以下の若年層の回答がそれぞれ15%前後であるのに対して、40歳代以上の中高年層になると20%を超える回答率となっています。年齢層が上がるにつれて回答率が上昇し、中高年層を中心に平戸市の行政改革に対する注目度が高いことがうかがえます。

職業別でみると、自営業・会社員・主婦の回答率が高く、民間企業からの視点や市財政を家庭に置き換えた場合の意見など各種意見の記入が見られました。

地区別の回答数は、平戸北部地区が最も多く、同人口規模の生月・田平両地区が同数で続いています。また回答率では、大島地区が65%と最も回答率の高い結果となっています。

Q1 平戸市の財政状況がどのような状況にあると思いますか？



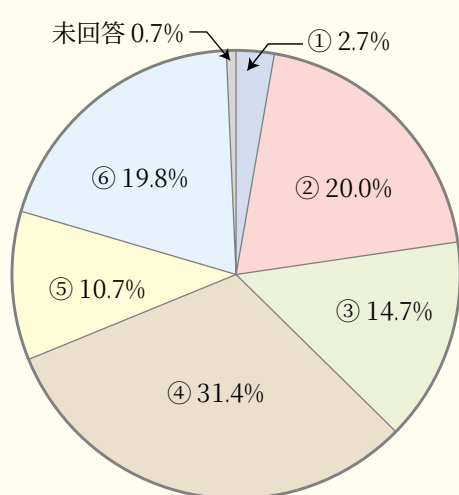
- ① 余裕がある ② 特に問題はない
 ③ 厳しいが当面は問題ない
 ④ 厳しい状況にあり、2～3年後は財政が破たんする
 ⑤ すでに破たん状態である ⑥ わからない

◆財政状況について

財政面に問題がないと回答している人（①～③）は25.5%、問題があると回答している人（④＋⑤）は54.0%です。問題があるという回答を職業別にみると、財政状況が危機的であるという意見が公務員で17.7%、自営業者で14.0%と平均より上回っています。

また、地区別でみると平戸地区・生月地区で財政破たんであるとの意見が多くみられました。

Q2 平戸市は行財政改革に取り組んでいると思いますか？

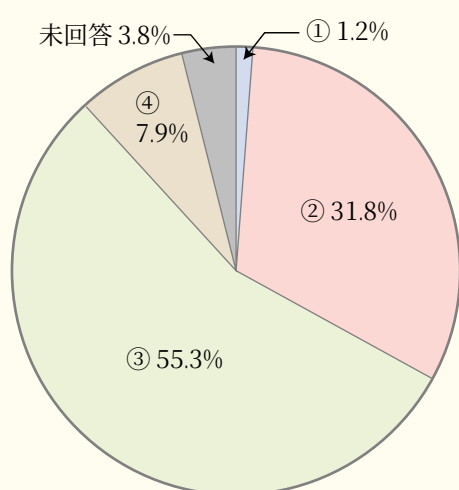


- ① 積極的に取り組んでいる ② 取り組んでいる
 ③ ふつう ④ あまり取り組んでいない
 ⑤ まったく取り組んでいない ⑥ わからない

行財政改革について取り組んでいると回答した人（①＋②）が22.7%、取り組んでいないと回答した人（④＋⑤）は42.1%です。平戸市が行財政改革に取り組んでいないと回答している人が多い状況です。

職業別でみると、公務員は行財政改革に取り組んでいると回答し、反対に自営業者は取り組んでいないと回答している人が多い状況です。

Q3 市政について情報公開は十分であると思いますか？

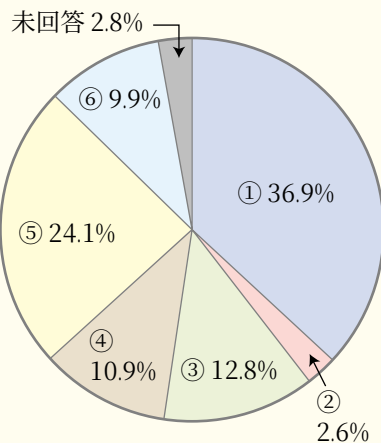


- ① 十分満足している
 ② 満足している
 ③ 不十分である
 ④ その他

市政についての情報公開は、満足している人（①＋②）が33.0%であるのに対し、過半数の市民のみなさんは不十分であると回答しており、満足していない状況です。また、旧町村地区では満足度が平戸地区より低くなっています。

職業別でみると、自営業者や会社員が情報公開が不十分であるとの意見が多くなっています。

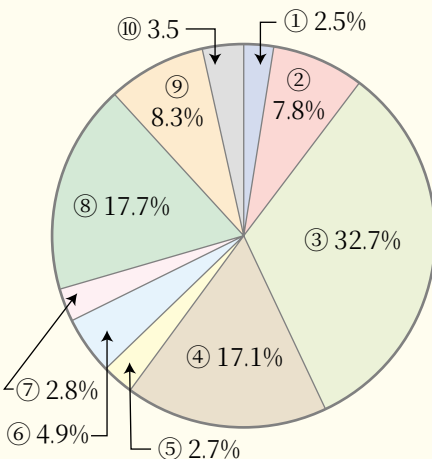
Q4 今後、平戸市の財政状況が厳しくなった場合に行政がどのような姿勢で臨むべきだと思いますか？



- ①企業誘致や住民増加策など税収増加策などを行う
- ②地方税を引き上げ、住民サービスを低下させない
- ③市民が負担できる範囲で地方税を引き上げ、その範囲でできる住民サービスにとどめる
- ④地方税は据え置き、住民サービスを縮小する
- ⑤地方税は据え置き、住民ボランティアなどで住民サービスを維持する
(住民ボランティアとは、行政の仕事を有償や無償で支援する活動組織をいいます。)
- ⑥その他

企業誘致や住民増加による税収の確保を目指すという意見が36.9%と最も高く、住民ボランティアなどによって行政サービスを継続していくという意見も高い結果となっています。地方税の引き上げ（②＋③）は15.4%と少数意見です。住民負担を新たにかけないで、行政サービスが低下しないことを望んでいます。

Q5 財政が厳しくなったときの具体的な対応策としてどれを行っていくべきだと思いますか？



(1人につき3つまで選択可)

- ①住民サービスの縮小
- ②公共施設の廃止、縮小
- ③市3役、職員給与及び議員報酬の見直し
- ④市有財産の売却
- ⑤各種手数料の引き上げ
- ⑥施設使用料の引き上げ
- ⑦医療福祉など社会保障の制限、縮小
- ⑧業務の外部委託
- ⑨補助金の削減、廃止
- ⑩その他

市3役や市議会議員、市職員の給与・報酬の見直しを求める声が32.7%と最も高い結果となっています。医療福祉などの社会保障費の制限や縮小、手数料・使用料などの引き上げ、補助金の削減に対しては、市民のみなさんにとっても抵抗感があり、まずは行政内部の経費の節減に努めることを望んでいます。

Q6 Q5で、①・②を選んだ方だけお答えください。

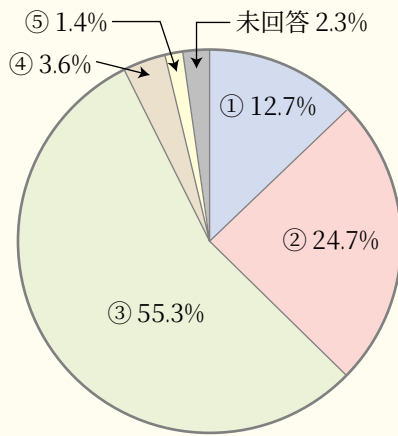
住民サービスの縮小には、無駄な住民サービスを廃止するとの意味も含まれます。具体的にはどのようなものが必要ないと考えますか。また、公共施設の廃止・縮小は、具体的にどのような施設、設備が必要ないと考えますか。

体育施設や教育施設などの廃止・縮小を求める意見がそれぞれ21件、12件ありました。また、行政内部の業務改善に対する意見が57件ありました。

<主な自由意見>

- ・学校の数が多いので一定の地区単位でまとめてはどうでしょう。
- ・採算の取れない公共施設は十分検討し、職員数を減らして維持管理のみを行う。
- ・市町村合併による本庁以外の地域の無駄な施設を処分する。
- ・支所などの空き部屋や会議室の有効活用

Q7 現在も市が処理する仕事の中で、ごみ収集などのように民間委託されているものがあります。民間委託についてどう思いますか？

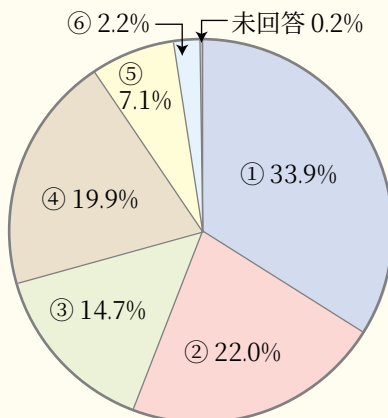


- ① 民間にまかせた方がサービスが良くなるから、できるだけ民間委託すべきである。
- ② 全部ではなく行政の役割を明確化して、一部だけ民間委託すべきである。
- ③ サービス低下をせずに経費節減につながるのであれば民間委託すべきである。
- ④ 公的なサービスは行政が責任を持って行うべきだから経費がかかっても民間委託すべきでない。
- ⑤ その他

市の業務の民間委託に対しては、多くの人が支持しています。(92.7%)しかし、委託を行うにしても業務をよく見直して、本当に民間委託を行ったほうが効果が現れるのかを検討した方がいいとの意見があります。

特に、「③ サービス低下をせずに経費節減につながるのであれば民間委託すべきである」が55.3%と、サービス低下をしないことを前提に民間委託を望んでいます。

Q8 市などで各公共施設の管理や運営をしています。施設管理を民間委託したほうが良いのはどれですか？

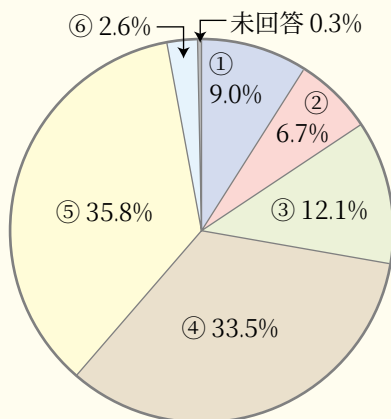


(1人につき2つまで選択可)

- ① 運動公園、プールなどの社会体育施設の管理
- ② 公民館、図書館などの社会教育施設の管理
- ③ 保育所、幼稚園などの幼児教育施設の管理
- ④ 公営住宅や宅地などの住宅関係施設の管理
- ⑤ 本庁、支所、出張所などの公共施設の管理
- ⑥ その他

運動公園やプール、公民館や図書館などの施設管理を民間委託した方がいいという意見が最も多い結果となっています。本庁・支所・出張所の施設管理については、あまり望んでいないようです。

Q9 市の業務で民間委託したほうが良い業務はどれですか？



(1人につき2つまで選択可)

- ① 本庁、支所、出張所における窓口受付業務
- ② 庁内情報システムの維持業務
- ③ 職員の福利厚生や職員研修などの内部業務
- ④ 公用車の管理や運転業務
- ⑤ 学校給食の調理や配送業務、用務員の業務
- ⑥ その他

市民のみなさんに直接接する機会が多い窓口受付業務などは、民間委託を避けてほしいという意見が多く見られます。また、公用車の管理や運転業務、学校給食の調理・配送業務、用務員業務などは、民間委託した方がいいという意見が7割近くを占めています。

アンケートに記入していただいた代表的な自由意見です

- ・行政側と市民との交流の場（タウンミーティングなど）が少ないと思う。
- ・もう少し頻繁に色々な情報を伝えてほしい。旧市町村が今以上に一体化するように!!
- ・企業誘致は若者の流出を少なくし、人口の増加、税収の増加、雇用の拡大など多大な利益をもたらします。最近の状況では厳しいと思いますが、製造業、加工業などの輸送ルートが確立されれば可能なのではないのでしょうか。
- ・団塊の世代の方々が平戸に住んでもらう施策をとるようにしたらどうでしょう。海・島・緑の平戸をアピールし補助に何ができるか検討すべきである。
- ・他の市に無い平戸市だけの産業を発見する。
- ・事務の効率化を進めることができれば、人員削減にもつながると思います。
- ・財政が厳しい状況にあると聞きますので第一に税の滞納、給食費の滞納を早く徴収すること、また、市の業務も民間委託できるものは民間委託した方がいいと思います。
- ・もっと全国規模で住民を増やすアピールをしてほしい。都会には無い田舎のよさを就職情報誌などでアピールする。若い人の職場作りのため、民間ができることは民間にまかせるのが良いのでは。

行政改革

はじめに、「行政改革に関するアンケート調査」にご協力いただきました市民のみなさんに対しましてお礼申し上げます。市民のみなさんの行政に対する真剣なご意見やご提言は、行政改革の取り組みに反映させ「よりサービスの行き届いた平戸市」となるように努力してまいります。

また、広報ひらど4月号でご紹介しましたが、民間の有識者で構成する「平戸市行政改革推進委員会」を設置しています。これまで5回開催し、新市における今後の行政改革の方向性やあり方について活発な議論がなされています。（市ホームページにて会議録を公開しています。）

その中で、新市における行政改革の方向性について「転換＝change＝切り替える」をキーワードに、現在の制度、職員の意識、市民のみなさんの意識を切り替えていくことにより、新しい時代に対応できる自治体へと転換することを目指しています。

今回は特に、経費のかからない効率的な市役所への転換が求められており、人口減少に見合った職員数の削減や公共施設の統廃合



を積極的に進めるなど、合併の効果を最大限に活用していくことにより安定した行政サービスが提供できるよう議論されています。

行政が目指すところは、みなさんが日常生活で不便や不安を感じることなく暮らせるまちを築くことにあり、このまちづくりが実行できるよう行政内部や諸制度を効率的にしていけることが行政改革の目的です。

行政改革大綱および実施計画を作成したあとは、どのような目標を持って行政改革に取り組むのかを市ホームページや広報を活用し、それぞれの取り組みの達成年度や削減額など具体的な数値目標をお伝えしていきます。

■お問い合わせ

政策調整課行革推進班（☎ 内線 2483）

財政危機宣言

抜本的な行財政の改革に向けて②

7月号では、本市財政の現状や今後の方針について説明しました。シリーズ2回目は、行財政改革の大きな柱の一つである職員体制や人件費についてお知らせします。

最小の経費で、多様化する市民のニーズに対応できる簡素で効率的な職員体制を確立するために、人件費の抑制、職員数の削減、給与制度の見直しに取り組むことは当然のことと考えています。

行政需要の動向を勘案しながら、事務事業の見直しや民間委託、IT化を積極的に推進し、可能な限り職員数を削減します。

また、国の制度改革を見据えると共に、社会経済情勢の変化を踏まえながら、給与制度全般にわたる見直しを行い、人件費の抑制に努める考えです。

職員の給与は

どうなっているの？

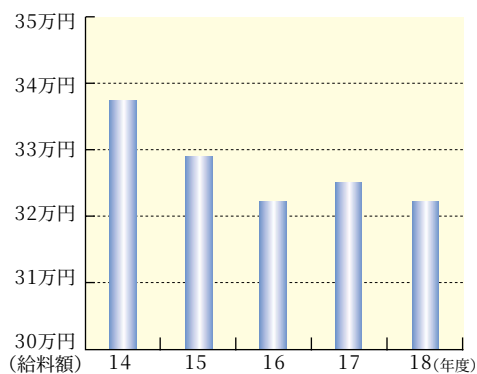
「平成17年に給与の改定を行いました」

昨年12月の人事院勧告に基づき、公務員と民間の給与比較において、公務員の給与が民間を上回っていたため、2

年振りに基本給を0.36%引下げました。

また、配偶者に係る扶養手当の引下げ（支給月額を500円引下げ）も併せて行いました。一方、期末勤勉手当については、民間が公務員を上回っていたため、0.05月分引上げることとしました（図1は、年度別の平均給料月額を表しています。）。

図1:年度別平均給料額(普通会計職員)



※平成14年度から平成17年度は、旧4市町村分の平均を合わせたものです。(各年度とも、4月1日現在の平均給料月額です。)

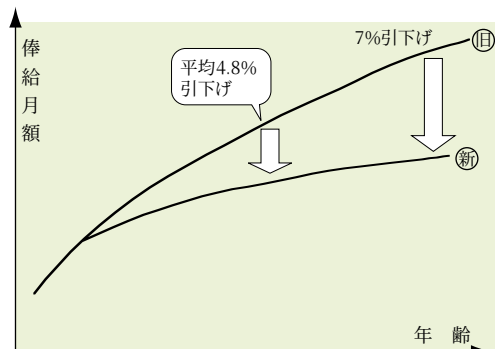
「平成18年度から給料表の抜本的な見直しを行いました」

昨年12月の人事院勧告による公務員全体の給与水準を引下げる「給与構造の改革」に伴い、本市においても6月定例市議会で議決いただき、4月から新しい給料表に切替えを行いました。主な改正点は次のとおりです。

1 公務員給与が地域の民間賃金に、より適切に反映するよう、給料表水準を全体として4.8%引下げました。(ただし、制度改革前の給料額を保障させる現給保障の措置を講じています。)

2 年功型賃金を止め職務・職責に応じた賃金とするため、昇給カーブをフラット化し(図2:中高年層の給与水準の引下げ(7%引下げ)を行います。

図2:昇給カーブのフラット化



した。

3 年4回の昇給時期を年1回(1月1日)に統一し、勤務実績をよりの確に反映させるため、現行の号級を4分割しました。

4 民間賃金の高い地域に勤務する公務員に支給する地域手当を新設しました。(本市は、地域手当の対象地域となっておらず、支給は行われていません。)

5 枠外昇給を廃止し、55歳以上の昇給抑制措置を講じました。

「勤務実績の給与への反映」

今後、職員の勤務実績が適切に反映される昇給制度を導入する予定です。また、勤勉手当への実績反映についても今後検討していく予定です。

平戸市独自の給与 削減の取り組みは？

危機的な本市の財政状況を改善するため、特別職を始めとする給料などの削減を行いました。主な削減は次のとおりです。

○特別職（市長、助役、収入役、区長、教育長）の給料を平成18年4月から減額しています。（市長 12%、市長以外 10%減額）

↓平成18年度 7百万円減

○職員の管理職手当を平成18年7月から、それぞれの支給率に対し、50%減額しました。

↓平成18年度 2千2百万円減

市全体としての事務事業の改善と併せて、職員の給料のカットについても検討しています。

行政サービスを提供する 職員体制はどうなっているの？

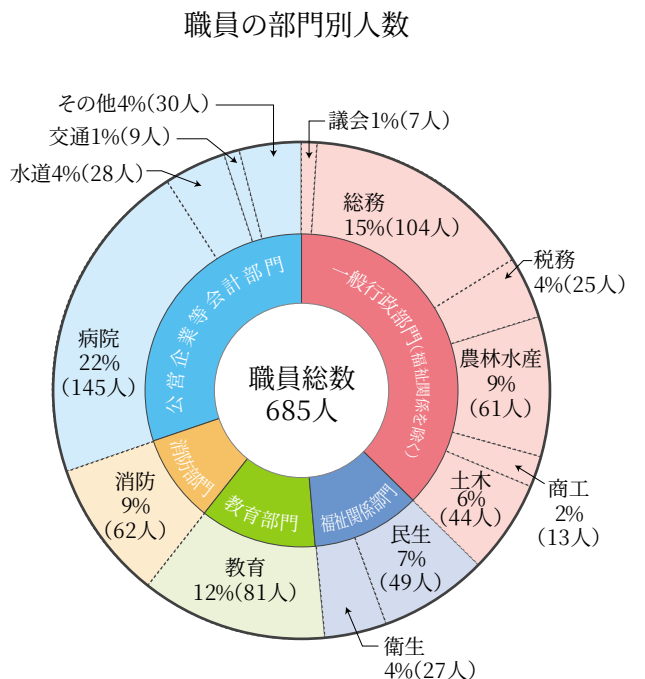
市には、本年4月1日現在685人の正規職員がいますが、これらの職員は、市が現在実施している各種行政サービスが適正に運営されるよう、各部門に配置されています。

下に示しているとおり、一般行政部

門に約48%、教育・消防の特別行政部門に約21%、病院・水道などの公営企業などに約31%となっています。

この体制は、合併に伴い旧4市町村の職員を、全て新市の職員として引き継いだことにより自治体規模に対して過剰な職員数となっており、重点事業や住民サービス部門、各支所体制への配置を図っていますが、今後、事務事業の見直しや民間委託などの推進と併せて、職員数の削減に取り組んでいきます。

具体的には、国の新地方行革指針に基づく「地方公共団体の総定員の4・6%（本市においては、平成17年4月1



（4月1日現在）

部 門	平成17年	平成18年	増 減
一般行政部門 （福祉関係を除く）	259人	254人	△5人
議会	11人	7人	△4人
総務	110人	104人	△6人
税務	28人	25人	△3人
農林水産	59人	61人	2人
商工	11人	13人	2人
土木	40人	44人	4人
福祉関係部門	77人	76人	△1人
民生	44人	49人	5人
衛生	33人	27人	△6人
教育部門	86人	81人	△5人
消防部門	56人	62人	6人
公営企業等会計部門	211人	212人	1人
病院	140人	145人	5人
水道	29人	28人	△1人
交通	9人	9人	0人
その他	33人	30人	△3人
合 計	689人	685人	△4人

日から平成22年4月1日までに32人を上回る職員削減に取り組んでいきます。

削減方法としては、

◇あらゆる事務事業について絶えず必要性を見直し、整理統合を図る。

◇市民サービスが低下しないよう注意しながら、積極的に民間委託などを推進する。

◇IT（情報通信技術）の活用などにより、事務の省力化を進める。

◇組織や業務体制を常に見直し、簡素で効率的な執行体制を整える。

◇職員の能力開発など、更なる人材育成を行い、少数精鋭での良質な

行政運営に努める。

などの点に考慮し、退職者不補充および勧奨早期退職の実施などにより行っています。本市財政健全化計画および行政改革実施計画と併せ、早期に実効ある「定員適正化計画」を策定予定です。

また、人事行政の運営などの状況については、毎年、市ホームページや広報ひらどで公表するとともに、「定員適正化計画」についても策定後速やかに公表する予定です。

お問い合わせ

総務課人事班 ☎内線2317

平成19年度新規採用 市職員を募集します

【試験職種・受験資格など】

試験区分	試験職種	職務内容	採用予定数	受験資格基準
資格免許職	薬剤師	専門技術の業務	1名	①昭和42年4月2日以降に生まれた人 ②薬剤師法(昭和35年法律第146号)の規定による薬剤師の免許を持っている人または平成19年4月中に免許取得見込みの人 ③採用後、平戸市に居住できる人
資格免許職	作業療法士	専門技術の業務	1名	①昭和47年4月2日以降に生まれた人 ②理学療法士及び作業療法士法(昭和40年法律第137号)の規定による作業療法士の免許を持っている人または平成19年4月中に免許取得見込みの人 ③採用後、平戸市に居住できる人
資格免許職	理学療法士	専門技術の業務	1名	①昭和47年4月2日以降に生まれた人 ②理学療法士及び作業療法士法(昭和40年法律第137号)の規定による理学療法士の免許を持っている人または平成19年4月中に免許取得見込みの人 ③採用後、平戸市に居住できる人
資格免許職	診療放射線技師	専門技術の業務	1名	①昭和47年4月2日以降に生まれた人 ②診療放射線技師法(昭和26年法律第226号)の規定による診療放射線技師の免許を持っている人または平成19年4月中に免許取得見込みの人 ③採用後、平戸市に居住できる人
資格免許職	看護師	専門技術の業務	若干名	①昭和47年4月2日以降に生まれた人 ②保健師助産師看護師法(昭和23年法律第203号)の規定による看護師の免許を持っている人または平成19年4月中に免許取得見込みの人 ③採用後、平戸市に居住できる人
資格免許職	消防士A	専門技術の業務	若干名	①昭和54年4月2日以降に生まれた男子 ②救急救命士法(平成3年法律第36号)の規定による救急救命士の免許を持っている人または平成19年4月中に免許取得見込みの人 ③身体強健で、色神、聴力、言語および運動機能などに障害がなく、次の身体基準を満たす人 ・身長160cm以上、体重55kg以上で、胸囲は身長 $\frac{2}{3}$ の1以上ある人 ・視力は、両眼とも裸眼視力0.8以上(矯正視力1.0以上であれば、裸眼視力0.5以上)で、色神正常である人 ・聴力が正常な人 ・体質壮健で四肢完備し、その活動が自由な人 ・感染性疾患のない人 ・精神機能が完全な人 ・言語は、明瞭で充分発声のできる人 ④採用後、平戸市に居住できる人
高校卒業程度	消防士B	専門技術の業務	若干名	昭和57年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた男子で、上記「消防士A」欄の要件のうち③および④の要件に全て該当する人

○一次試験 平成18年9月17日(日) ○受付期間 平成18年8月18日(金)まで

○申込方法

- ・申込用紙は、総務課人事班、各支所総務企画課および各出張所で交付します。
- ・申込用紙を郵便請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手をはったあて先明記の返信用封筒を必ず同封してください。

◇申込み・お問い合わせ

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3 総務課人事班(☎内線2316)

E-Mail somu@city.hirado.lg.jp



松浦史料博物館



生月町博物館「島の館」



平戸城



たびら昆虫自然園

合併記念イベント Museum Tour In Hirado

博物館 めぐり

参加者募集

各地区の博物館を巡り、その魅力に触れてみませんか?各施設の専門家が、歴史や特色などを丁寧に、面白く解説します。

■と き

1回目9月10日(日)、2回目9月24日(日)
午前8時30分～ 受付開始(平戸港交流広場)
午前9時00分～ 平戸港交流広場出発
※貸切バスで巡ります
午後2時50分～ 平戸港交流広場解散

■各施設所要時間

松浦史料博物館(40分) 平戸城(40分)
たびら昆虫自然園(80分) 島の館(60分)

■参加料

大人400円、高校生240円、小・中学生160円

■募集人数 各40名(先着順・市民のみ)

■申込受付 8月10日(木)午前8時30分～

■持参するもの 弁当、飲み物、筆記用具など

■申込み・お問い合わせ

観光商工課観光班(☎内線2272)



松浦史料博物館

学芸員 岡山 芳治さん
旧藩主松浦家の明治以降の住まいをそのまま利用した博物館です。鎌倉時代以降の武具、調度品、書画、美術品などを数多く展示しています。

平戸城

学芸員 浦部 知之さん
平戸城は藩政時代の政治の拠点です。昭和37年に復元された天守閣内には文化財などが展示されています。天守閣展望所からの眺めは最高ですよ。



たびら昆虫自然園

園長 西澤 正隆さん
田平に生息する自然のままの昆虫を観察できる屋外型の施設です。上手に隠れている昆虫たちを、自分でいくつか見つけることができるでしょうか?



生月町博物館「島の館」

職員 久川 慶大さん
生月島に伝わるキリシタンや捕鯨の歴史について、ジオラマなどを使い分かりやすく展示をしています。この機会にご家族で生月島へお越しください。



Town's
People

まちのひとびと

Club Introduction

クラブ紹介

CLOSE
UP!

平戸総合スポーツクラブ「太極拳クラブ」



▲太極拳のおかげで私たちも健康です!

活動DATA

活動日/毎週水曜日 午後7時30分~午後9時
第4土曜日 午後1時~午後3時
活動会場/北部公民館
対象者/どなたでもOK!
連絡先/事務局(小北) ☎22-2291
部員数/9人
参加費/月額 2千円
代表/松本 和之さん(岩の上町)

「自分の健康は自分で。」

太極拳で健康づくり始めてみませんか?」

太極拳クラブでは、毎週1回の練習に楽しく取り組んでいます。太極拳は、気血の流れをよくし、身体の機能向上に効果がある健康法です。太極拳の基本として世界中でもっとも普及しているといわれる「24式太極拳」の練習に、メンバー一同楽しく励んでいます。活動のモットーは、第1に健康づくり、第2にコミュニケーションづくり。初心者から取り組める練習内容ですので、気軽な気持ちで一度遊びに来てみてください。



▲初心者でも楽しめます!

平戸一般女子バレーボールクラブ



▲一緒にバレーボールをしませんか?

活動DATA

活動日/毎週月曜日 午後8時~午後10時
活動会場/中部中学校体育館
対象者/市内に住む18歳以上の女性
連絡先/代表 ☎090-4772-6852
部員数/10人
参加費/月額 500円
代表/塚本 恵美子さん(朶の原町)

「若手中心の元気で明るいクラブです!」

私たちのクラブは20代の女性を中心に活動し、楽しく練習に励んでいます。4月から期待の若手が加入し、より活発になりました。近隣で開かれる6人制の大会にも積極的に出場していますが、部員の仕事の都合上、メンバーが揃わずいつも少数精鋭で頑張っています。今後は、11月に行われる県民体育大会に向けてチームで一丸となって練習していこうと思っています。プレイヤーでもマネージャーでも構いません。まずは練習を見に来てみませんか? バレーボールが好きな方をお待ちしています!



▲練習中は、いつも真剣です!



むらい かつ ひこ
村井 勝彦さん (22歳・大島村的山在)
整備士を目指して頑張ります!

- 勤務先
大島自動車整備工場
- ニックネーム
かっちゃん
- 性格は?
おとなしくて、真面目
- 趣味・特技
ドライブ

生まれも育ちも大島村という村井さんは、現在の職場に勤務して約1か月。今は見習い期間ですが、いずれ整備士の資格を取りたいと意気込みも十分!村井さんは、「今は季節的にも暑いし、覚えることがたくさんで大変だけど、明るい職場なので毎日が楽しいです。」と話していました。休日は、愛車でドライブ。日帰りで行けるとこまで車を走らせているそうです。

☆☆☆ Happy Birthday ☆☆☆ ★お誕生日おめでとう!★ 8月生まれ



元気な優しい
女の子に育ってネ!

いしだ まゆ
石田 真優ちゃん
(H17.8.29生)

～雅樹さん・智子さんの長女～
《新町》



いつまでも仲の良い
姉妹でいてネ!

からすやま あ や み
烏山明耶実ちゃん **純香**ちゃん
(H17.8.2生) (H15.8.8生)

～啓輔さん・カオリさんの長女・次女～
《鏡川町》



いろんなことに
チャレンジしてネ!

まえかわじゅいちろう
前川寿一郎くん
(H15.8.24)

～優博さんの長男～
《紐差町》

募集しています

大募集!「まちのひとびと」へあなたも投稿しませんか?

「平戸のわっかもん」

平戸のまちで働く「わっかもん」を紹介します。自薦他薦は問いません。掲載を希望する人は下記までご連絡ください。

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しい、など掲載を希望する団体は下記までご連絡ください。

「Happy Birthday」

発行月にお誕生日を迎える3歳までのお子さんを募集します。掲載は先着3人まで。申込み期限は発行前月の15日です。掲載のご予約は、お気軽に、お早めに。

○応募方法 写真にお子さんの名前(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージ・ご両親の名前を添えて郵送またはEメールにてご投稿ください。※写真は返却しません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載するとは限りませんのでご了承ください。

あて先 〒859-5192 平戸市岩の上町 1508 番地3 企画課地域振興班 E-Mail kikaku@city.hirado.lg.jp

自分の思いを 少年の主張大会

6月17日、北部公民館で、第1回平戸市「少年の主張」大会が開催されました。市内の小・中学校から選ばれた24人が出場し、日ごろの生活の中で感じたことや考えたことを堂々と発表しました。被表彰者は次のとおり(敬称略、学校名)。

- 最優秀賞 山浦 愛音(中部中)・針尾公美加(堤小)
- 優秀賞 北川 愛佳(大川原小)、
吉田 雄貴(中野小)・古川 敬典(獅子小)
羽織屋千加(平戸中)・川村 美絵(度島中)
- 特別賞 小濱 源達(大島中)



地域みなさんと一緒に 田植えをしたよ

6月21日、田平東小学校の5年生11人が、田植え体験をしました。中山間下亀集落が管理している水田を学習田として提供し、学校と地域の交流を深めようと、同集落と学校が初めて実施しました。

児童らは、保護者のみなさんや中山間下亀集落のみなさんと一緒にもち米とうち米の苗を植えました。同校では、秋に今回植えた米の収穫を予定しており、もちつきや調理実習などの一貫した体験を予定しています。

合併記念に 島めぐり

6月25日、平戸市の各地区を巡る「島めぐりクルーズ」が開催され、市民のみなさん100人が参加しました。クルーズは、大島と平戸島を結ぶ第二フェリー大島を利用して行われ、田平港を出発した後、平戸港、生月町の館浦港に寄港しながら、海からの平戸の景色を満喫しました。

その後大島村では、全国的にも貴重な町並みが残されている神浦地区を散策。参加者のみなさんは、江戸時代から今も残るその町並みや、捕鯨の歴史を伝える史跡などを興味深く見学しました。



災害発生に備えて 市総合防災訓練

6月29日、生月漁港で、市総合防災訓練が行われ、陸上自衛隊や警察、消防、医療、通信などの関係22機関と地元のみなさんら約500人が参加しました。訓練は、「生月町里免を中心に局地的な豪雨が続く、また、市全域で地震が発生。家屋倒壊や地すべり、火災などが発生し、負傷者が続出。電気、ガス、水道、電話などライフラインにも甚大な被害が出た」との想定で実施されました。参加者は、初期消火訓練や避難・誘導訓練、倒壊家屋からの救助など24項目の訓練に取り組み、災害時の対応についての心構えを新たにしました。

米国教師が児童らと交流

7月3日、訪日米国教師団の高校教師22人が、根獅子小学校と平戸小学校を訪れ、児童らと交流しました。このうち根獅子小には10人が来校し、図工や音楽、体育などの授業を見学。3、4年生の英語の授業では、英語のゲームを一緒に楽しんだり、歌を歌ったりして児童と交流しました。外国人と話すのは初めての児童が多かったにも関わらず、児童はおぼえたての英語で、照れながらも一生懸命会話をしていました。

この企画は、トヨタUSAが日本の文化に触れてもらおうと7年前から実施しています。



サザエ採りを体験したよ!

7月4日、度島町の度島海岸で、度島小中学校の児童生徒が、海の幸を収穫する喜びや地球環境の大切さを学ぼうと体験学習を開きました。講師に地元の漁協青年部を迎え、児童らは、みんなで自分たちの住む町の海岸をきれいにしようと清掃に熱心に取り組み、海岸に漂着したペットボトルや木片などのゴミを拾いました。

清掃後は、海岸でサザエ採りを体験し、採れたてのサザエをその場で焼いて、とてもおいしそうに食べていました。



キレイに大きく育てね!

家庭・学校・地域が一体となって子どもを育む「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が、7月3日から9日まで県内で展開され、市内の各小・中学校でもさまざまな取り組みが行われました。

このうち、生月小学校では、6日、ふれあい集会が行われ、全校児童のほか保護者や老人会なども参加し、ダンスやビンゴゲーム、クイズなどで交流を深めました。集会のあとには、5年生50人が、地域のみなさん約40人と、コスモスの苗約100本を協力しながら校内の敷地に植えました。



約20メートルのかっぱ巻きを作ったよ!

7月8日、田平町民センターで、がわっぱ祭りが行われ、小学生ら約100人が参加しました。田平町には、カッパが子どもに相撲をしようと誘い、川に引きずり込むなどのいたずらを続けたため、寺の和尚に石に封じ込められたという伝説が残っています。参加した児童らは、みこし車を引いて町内をパレードし、カッパの供養塔前で水難事故防止を祈願。パレードのあとには、同センターで約20メートルのかっぱ巻き作りや頭にカッパの皿を載せて片足立ちで約70センチのひもを引き合う「がわっぱ相撲」に挑戦しました。



和気あいあいと 職場職域対抗ソフトボール大会

7月11日、12日の両日、大島中学校グラウンドで、職場職域対抗ナイターソフトボール大会が開催され、村内から学校や商工会など6チームが参加しました。選手のみなさんの珍プレー、好プレーに、各チームの応援団は、大盛り上がり。会場にいるみなさんが一体となって和気あいの雰囲気の中で盛会のうちに終了することができました。

優勝 平戸市役所大島支所チーム
準優勝 王JAPANもびっくり
ミラクルティーチャーズチーム



姉妹校の韓国高校生と交流

7月11日、韓国光東高校の2年生ら34人が、北松農業高校を訪れ、生徒のみなさんと交流しました。両校は、2000年から修学旅行を通じて相互交流を続けており、昨年12月に姉妹校を締結しました。県内で韓国の高校と姉妹校を締結した県立高校は同校が初めて。歓迎式では、3年生の田島希望さんが「姉妹校として今まで以上に交流を深めて、たくさんの思い出をつくりましょう」とあいさつ。光東高校の生徒らは、農業化学科などの4学科にグループごとに分かれ、牛のブラッシングやアイスクリームづくり、バイオテクノロジー実験などを体験しました。



アジアの英雄鄭成功をたたえ生誕祭

7月14日、川内町の鄭成功分霊廟前で、鄭成功生誕祭(平戸観光協会主催)が開かれました。鄭成功は、福建省の有力な貿易商、鄭芝龍を父に、平戸出身の田川マツを母に平戸で生まれ、抗清闘争の代表的指導者で、今も中国や台湾では尊敬を集めています。生誕祭では、地元の関係者を始め、鄭成功の子孫でつくる鄭氏宗親会や台湾からの訪問団ら約300人が参加。鄭成功の遺徳をたたえ、神事のほか、中野地区保存会のみなさんによる「ジャンガラ」が奉納されました。



願い事叶うかな ひもさし七夕まつり

7月15日、紐差町一帯で、ひもさし七夕まつり(紐差まちづくり研究会主催)が開催されました。紐差教すさのお会と素盞鳴神社が隣接していることから「神様に願いが届きやすい場所」とアピールし、また、このまつりで町の活性化を図ろうと昨年から開催され今年で2回目。会場には願いがたくさん込められた七夕飾り大小約130本が飾られ、夜に和歌などを書いた歌仙灯ろうや竹灯ろうに明かりが灯され、会場を柔らかな雰囲気演出。また、大正琴やコーラス、ダンスのパフォーマンスや今昔写真館、魚のつかみ捕りなどさまざまなイベントでにぎわいました。



海の日にちなみ海岸清掃

7月16日、17日の両日、五稜活動支援連絡協議会(松口利秋会長、会員32人)が、海の日にちなみ、平戸中部地区の児童・生徒や保護者、地域みなさんに参加を呼び掛け、同地区一帯の海岸清掃活動を行いました。

同会では、平成15年から海岸清掃を実施。毎年参加者も増加し、今年は両日で約750人が参加し海岸清掃に取り組みました。このうち獅子地区では、清掃のほか平戸海上保安署の職員から漂着ゴミに関する説明を受け、海洋環境保全についての理解も深めました。



絶好のロケーション 海洋クルーズ

7月16日、平戸港から遠くは野崎島(小値賀町)までを巡る「海洋クルーズ」が行われ、参加した市民のみなさんや観光客など約70人が、6時間の船旅を満喫しました。当日は、天候に恵まれ、阿値賀島の柱状節理や礫岩などの国指定天然記念物、生月島の西海岸などボランティアガイドの説明を聞きながら見学しました。また、クルーズの途中には、野崎島に上陸。県指定有形文化財である旧野首教会や野生のシカなども見学しました。

子どもの安全守ります パトロール隊を結成

7月19日、市ふれあいセンターで、「中部子ども安全パトロール隊」の出発式が行われました。昨年秋ごろから相次いで不審者や声かけ事案が発生しているのを受け、校区を越え地域全体で子どもの安全を守ろうと今年2月に発足した中部地区子育て支援団体連絡協議会(山田能新会長)がパトロール隊を結成。車両で地区内外を巡回し、不審者の発見と犯罪抑止を目的に活動を始めました。出発式では、平戸警察署と平戸地区連合防犯協会から「子ども安全パトロール実施中」と記した車両用のマグネットシート40枚が寄贈されました。



藤嶋さん白石さんに 総務大臣感謝状

藤嶋房義さん(津吉町・写真左)と白石芳男さん(大島村大根坂・写真右)が、国民参政115周年、普選80周年、婦人参政60周年に当たり、総務大臣から感謝状を受けられました。

藤嶋さんは、旧平戸市明るい選挙推進協議会の副会長など約15年7か月、また白石さんは、旧大島村選挙管理委員会委員長など約16年6か月の長年にわたり、選挙の管理執行や明るい選挙の推進に尽力されました。

平戸図書館 ☎22-4017

[8月の休館日]

毎週月曜日(7日・14日・21日・28日)

ガス薫蒸のため 13日(日)~15日(火)

今月の
おすすめ
本

うちのネコが訴えられました!?

著者名/山田タロウ
出版社/角川書店

それは店に届いた一通の簡易裁判
所からの訴状。内容は「あなたのネコ
が車にキズつけたので裁判をします!」
というもの。裏手のマンションに越して
きた川畑氏。彼はどの苦情も相談も
なく、いきなり裁判を起こした。

一般書

- 乱鴉の島 Nevermore/有栖川有栖
- 銃とチョコレート/乙一
- スコットランドヤード・ゲーム/野島 伸司
- うそうそ/畠中 恵
- さざなみ情話/乙川優三郎
- 戦争を知っていてよかった/曾野 綾子
- ひよこのひとりごと/田辺 聖子
- 草花とよばれた少女/シンシア・カドハタ
- ラーマヤナ 1/アショカ・K. バンカー
- 人生のほんとう/池田 晶子
- プリンシプルのない日本/白洲 次郎
- POPと看板・店頭レイアウトのつくり方/永島 幸夫
- はじめよう老人ケアに紙芝居/遠山 昭雄
- 近衛秀麿 日本のオーケストラをつくった男/大野 芳
- 大学生の論文執筆法/石原 千秋

永田記念図書館 ☎28-0128

[8月の休館日]

毎週月曜日(7日・14日・21日・28日)

今月の
おすすめ
本

月の下で

写真/森 光伸
出版社/光村推古書院

万葉集には数多くの月の歌が収められ、
尽きることなく歌に句に詠まれつづける。与
謝野晶子が月下で恋に落ち、泉鏡花は妖し
い月に魅せられる。神秘的な月の写真と文
学が織り成す美しい1冊。

一般書

- 按針と家康 将軍に仕えたある伊予人の生涯/クラウス・モック・プロム
- 「好き」をシゴトにした人/大岡まさひ
- 「生ゴミ堆肥」で すてきに 土づくり/門田 幸代
- 魚の名前/中村 庸夫
- 絶品 お好み焼き たこ焼き・もんじゃ焼き/成美堂出版編集部
- とっておきの めんレシピ 72
- 人気のパスタから、うどん、中華めんまで/文化出版局編
- NHK 住まい自分流 食器棚・押し入れの改装に挑戦!
/日本放送出版協会
- 心はいつも 山頭火/泉 ゆきを
- できるデジカメの「困った!」に答える本
- WindowsXP 対応/岡嶋和幸&できるシリーズ編集部
- 花火 写真集/川内 倫子
- 平ちゃんの夏休み/奥田 平二
- 草笛の音次郎/山本 一力
- 追憶の夏一水面にて/H・M・ヴァン・デン・ブリンク
- 被爆のマリア/田口ランディ

今月の
おすすめ
本

神沢利子
コレクション
(全5巻)

著者名/神沢 利子
出版社/あかね書房

まっすぐにいのちをみつめ、しなやか
な心がつむぎだす名作の数々。神沢利
子の幼年童話、短編を中心に作品を精
選し収録した童話選集。

児童書

- 10匹きのおぼけのかいすいよく/にしかわおさむ
- おぼけのアイスクリームやさん/安西 水丸
- おならうた/飯野 和好
- そらめくんのぼくのいちにち/なかやみわ
- まいごのねこごさかな/わたなべゆういち
- やい トカゲ/渡辺 洋二
- じてんしゃにのるアヒルくん/デイビット・シャノン
- 牡丹さんの不思議な毎日/柏葉 幸子
- ミッシング・ガールズ/松原 秀行
- 本朝奇談 天狗童子/佐藤さとる
- カッティンググルース/マイクル・Z・リュウイン
- 海の工作図鑑/岩藤しおい
- きらわれものシリーズ(全4巻)/リブリオ出版
- サルが食いかけでエサを捨てる理由/野村潤一郎
- 教えて!ヒデ/nakata.net kids監修

今月の
おすすめ
本

なにをたべて
きたの?

絵/長野 博一
出版社/佼成出版社

お腹をすかせたぶたくんが、い
ろんな物をたべあるく。おいしそう
なくだものたくさんでくる。絵
本です。絵を見ると、一緒にたべ
ている気持ちになります。

児童書

- どうぶつあれあれえほん だれかしら/多田 ヒロシ
- なーんだ なんだ /カズコG・ストーン
- わたしの すきなもの/フランソワーズ
- ふわふわ くもパン/ベク・ヒナ
- プー フー ウー/飯沢 匡
- 日本のおぼけ話/神戸 淳吉
- 男子のための 恋愛検定/伏見 憲明
- 食と健康 ポプラディア情報館/豊川 裕之
- とまとが ごろごろ/吉野晃希男
- うみのおまつり どどんとせ/さとうわきこ
- ぶく ぶく ぶく/笠野 裕一
- いちばのどじょう/山田ゆみ子
- ひかりをめざす のやまの つるしよくぶつ/今井真利子
- はだしになっちゃえ/サイトウ マサミツ

●8月の主なもよおし●

- ビーズ教室(北部公民館) 2日(水)13:00~
- 工作教室(北部公民館) 5日(土)13:00~
- おりがみ教室(北部公民館) 19日(土)10:00~
- 赤ちゃんおはなし会 8日(火) 10:30~
- おはなし会 毎週土曜日 14:00~

●8月の主なもよおし●

(各土曜日・各14:00~)

- おはなし会(絵本・大型絵本・紙芝居など) 5日・19日・26日
- 映画会 12日
- ・まんが日本昔ばなし
(カサ売りお花・船幽霊・赤ん坊になったお婆さん・水神さまと虹の橋)
- ・ナイチンゲール物語

※ゆめホールの大スクリーンにて上映しています。

※詳しくは図書館・各公民館等図書室へお尋ねください。

サン・ケア平戸通信

■平戸市保健センター(サン・ケア平戸) ☎28-1000 ■生月支所市民生活課福祉保健班 ☎53-2111 ■田平町福祉保健センター ☎57-0977 ■大島支所市民生活課福祉保健班 ☎55-2511

全身の健康は

お口の健康から！

～歯周疾患検診を実施します～

体の健康には、自分の歯で食べ物をおいしく食べることが欠かせません。生涯にわたって自分の歯でおいしく食べるためには、年齢を重ねても健康な歯を保つことが大切です。しかし、年齢とともに主にむし歯や歯周病のため歯が失われていきます。

歯周病とは、歯と歯ぐきの境目に歯垢や歯石がたまり歯周病菌が繁殖することから始まり、歯ぐきが炎症を起こし(歯肉炎)、さらに進行して歯の根にまでおよび、周囲の骨も溶かして歯周炎になった状態をいいます。さらに歯周病菌は、心臓病や脳卒中など全身のさまざまな病気を引き起こす誘因にもなります。

歯周病を予防するために、

①正しい歯磨きで歯垢を除く

②定期的に歯石をとる

③栄養のバランスに心がける
などに心がけることが大切です。

本市では、今年度40・50・60・70歳になる人を対象に「歯周疾患検診」を実施します。9月1日(金)

～9月30日(土)に市内の歯科医院に電話予約をして受診してください。検診を受けて歯周疾患を予防しましょう。

平戸北部地区の 基本健診実施について

今年度から個別健診(医療機関)に加え、集団健診(総合健診)を実施します。8月29日から31日までの3日間、平戸文化センターで実施する集団健診では、基本健診、胃がん検診、結核・肺がん検診、大腸がん検診が同時に受診できます。

なお、通知書および申込書は、8月1日の嘱託員便でお届けしますので、内容を確認の上、受診してください。なお、受診する時は必ず通知書をご持参ください。

※受診人数に限りがありますので、お早めにお申込みください。また、ほかの地区の人で、健(検)診を受けていない人も受診できます。

○申込期限 8月15日(火)

○申込方法 電話、または申込書にてお申込みください。

○申込み先

保健センター、または保険福祉課

課国保年金班

国保健康センター(☎28・1000)

地域包括支援センターだより

☎28-1500

今月は、介護予防(地域支援事業)の転倒・骨折予防についてご紹介します

前号で説明した「新予防給付対象者」以外の人が、いつまでも元気で生活していけるように、市では各地域高齢者支援センターに委託して『転倒骨折予防教室』(介護予防事業)を開催し、高齢者個人の体力の評価や筋力を強めるために自宅でできる体操の紹介などを行っています。

6月30日には、平戸薄香地区で、長崎大学医学部松坂教授を講師に招き、転倒骨折予防について詳しく学んだリーダーが中心となり、参加者自らがプログラムを作って開催されました。講演では、「転倒による骨折」は、要介護状態になる原因の一つであり、元気なうちから、「運動・食事・環境など」に注意した生活をする事で予防することができるということがわかりやすく

説明され、地区のみなさんからは、「郷土芸能を介護予防に活かさないか」という提案がありました。



転倒骨折予防教室についてのお問い合わせは、平戸市地域包括支援センターまでお気軽にご連絡ください。

※『地域包括支援センターだより』は今回で終了します。次号からは、通常の『保健師だより』を掲載します。



平戸の 伝統芸能

Vol.10

平戸のジャンガラ

ジャンガラの語源については松浦家34代清(静山)の著書「甲子夜話」(県指定有形文化財・平成17年3月25日指定)に「ジャン」ト云ハ、鉦ノ音、「グワ」ト云ハ、腰鼓ノ声ナリ」と書かれています。また、イギリス商館長リチャード・コックスの日記にも記述が見ら



れ、江戸時代初期にはすでに、奉納されていたことがわかっていますが、起源については定かではありません。一説には「朝鮮半島より伝わった」ともされています。各神社仏閣に踊りを奉納し、雨乞いや五穀豊穡を祈願します。伝承されているのは城下組(平戸・中野)、下組(宝亀・紐差・獅子)、大下組(中津良・津吉・野子・大志々伎)の9地区です。城下組では中踊りが1人、下組・大下組では2人が中心になって踊るなど9地区で踊り・構成にはいくつかの違いがあります。奉納は、8月の14日に野子・大志々伎、15日に紐差・根獅子・中津良・津吉、16日に中野、18日に平戸の日程でそれぞれ実施されています。

文化財DATA

■ 名称	平戸のジャンガラ
■ 種別	国指定重要無形民俗文化財
■ 指定年月日	平成9年12月15日
■ 保持団体	平戸市自安和楽保存振興会
■ 所在地	平戸市内9地区 (平戸・中野・宝亀・紐差・獅子・中津良・津吉・大志々伎・野子)

度島の盆ごうれい

平戸島の北部、平戸栈橋より船で30分ほどの場所にある度島に伝わる民俗芸能です。大名行列の形態をとっていることから、江戸時代、松浦家29代鎮信(天祥)のころに成立したといわれています。

祭りの芸能としては、幟、須古踊り、奴踊り、娘踊り、棒術から成ります。特に、全長約14mの幟が本村栈橋から歩く「吹き渡し」に特徴があり、海を背景に幟がひらめく風景は圧巻です。この日は島中が祭り一色に染まる。今日では島民の平和と豊年、豊魚を願う祭りとなっています。今年は、8月15日(火)に開催が予定されています。



文化財DATA

■ 名称	度島の盆ごうれい
■ 種別	県指定無形民俗文化財
■ 指定年月日	昭和52年5月4日
■ 保持団体	度島町民俗芸能保存会
■ 所在地	度島町



Hoi!

ひらど



国際交流員
イムケ・シモニスさん

8月と言えば、夏休みですね。オランダにも、同じく夏休みがあります。平戸市内の学校を訪問したときにオランダの学校に関しての質問がよくあるので、今回は、オランダの学校について紹介したいと思います。

オランダでは、8月下旬から新しい学年が始まります。そのとき、新しい1年生が小学校に入学します。しかも、その1年生はだいたい4歳の子どもです。義務教育は5歳の誕生日から始まるので、子どもたちは4歳で入学するのです。小学校は、日本と違い8年間なので日本と同じく12歳で卒業します。学校は指定校がなく、希望の学校を選ぶことができます。

学校は、8時半から始まります。朝早く学校に行くことは禁止されていて、15分ぐらい前にしか登校できません。日本と同じように国語、算数、体育などを学びます。もちろん、漢字やひらがななどがないので、ローマ字で書いています。文化芸術を勉強するため、コンサートや演劇などを観たり、学校ミュージカルに出演したり、博物館を訪問することもあります。

学校は、日本と同じ週休2日制ですが、水曜日は午前中で授業が終わり、昼には下校します。それ以外の日は、午後3時ぐらいまでです。オランダには、給食がないので昼休みは、自宅に帰って昼食を食べるか、弁当を持ってくるようになっています。

■今月のオランダ語ワンポイントレッスン

Dank u wel (ダンクウェル) =ありがとうございます

20歳代の人や学生は 納付猶予制度のご利用を!

■保険福祉課国保年金班(☎内線2589) ■佐世保社会保険事務所(☎0956-34-1141)



収入が低い20歳代の人や一般的に収入がない学生は、申請をして承認を受けると国民年金保険料の納付が猶予されます。

年金を受け取るには、保険料を納付した期間や免除期間、第3号被保険者期間などを合算した「受給資格期間」というものが、25年以上必要ですが、納付猶予を承認された期間はその「受給資格期間」に含むことができます(※ただし、年金をもらう金額には反映されません)。

さらに、猶予期間に万が一事故や病気などで障害が残ったときでも、一定の要件を満たしていれば障害基礎年金が受けられます。申請が遅れた場合でも要件を満たしていればさかのぼって猶予を受けることができますので、該当すると思われる人は、保険福祉課国保年金班または各支所市民生活課、各出張所にて備えつけの申請書に、関係書類を添付して申請してください。

<添付書類>

収入が低い20歳代の人で平成17年4月以降に失業した人

⇒失業中であることが確認できる書類(雇用保険受給資格者証など)

収入がない学生

⇒学生であることが確認できる書類(在学証明書または学生証の写しなど)

※なお、将来受給する老齢基礎年金(国民年金)を満額受給するためには、40年間全額納付することが必要です。猶予された期間の保険料については、10年以内であれば後から納付(追納)することができます。

「流木」にご注意を!

—市流木処理対策本部を設置—



▲志々伎浦漁港での回収作業の様子

本市や五島市、長崎市の沖合いなど広い海域で大量の流木が漂流しています。流木は長さ2㍎から6㍎で、表面にエボシガイなどが付着していることから長期間にわたって漂流していたとみられています。現在、本市では2,800本を超える流木を回収しています。

市では、7月21日付で平戸市流木処理対策本部を設置。志々伎漁協、平戸市漁協の組合員による自主回収と合わせ、国土交通省の清掃船「がんりゅう」も応援に駆けつけ、搭載されたクレーンで平戸沖に浮かぶ流木を回収しました。

県内では、流木による船舶への被害などが発生していますので、船舶での航行や沿岸での作業などを行う場合は、十分ご注意ください。

■お問い合わせ 平戸市流木処理対策本部(総務課内) ☎内線2312

平戸オランダ商館風説書

公開フォーラム

「平戸・長崎・アユタヤのオランダ商館復元とオランダ文化の影響」

7月1日、長崎歴史文化博物館で、公開フォーラム「平戸・長崎・アユタヤのオランダ商館復元とオランダ文化の影響」を開催しました。

当日は約150人の参加者があり、東南アジアのオランダ商館について、タイ芸術局第3地区長アネック・シハマート氏によるタイ・アユタヤ商館の発掘報告や、下川達彌氏による日本からヨーロッパへ輸出された南蛮漆器に関する報告、そして平戸オランダ商館1639年築造倉庫の復元の現状などが報告され、商館復元に向けたこれまでの経過や今後の取り組みなどを紹介しました。

そのほかフォーラムでは、長崎出島の復元や東南アジア各地に残るオランダ文化の事例、平戸商館の石造倉庫の建築技術の伝播に関すること、また、復元への今後の課題など活発な討議が行われ、会場からも商館復元に向け参考となる意見が寄せられました。



■お問い合わせ 文化振興課和蘭商館復元推進班 (☎内線2635)

「特定公共賃貸住宅」 入居者募集のご案内

■ 平戸市計画総務住宅班
☎ 内線2284

平戸市で管理している特定公共賃貸住宅の入居者を募集します。特定公共賃貸住宅とは、中堅所得者向けの住宅で、所得制限によって他の市営住宅に入居できない世帯のために建設された住宅です。

入居を希望する人は、申込書に添付書類を添えて、都市計画課、または各支所建設課にお申し込みください。

○募集戸数 6戸
田平地区 日の浦団地 3戸
生月地区 代作団地 1戸
みなみ丘団地 2戸

○提出期限 8月15日(火)
※郵送でも受け付けます。

○申込資格
原則として、次の全ての要件を満たしていることが必要です。

①現に同居、または同居しようとする親族があること。
②収入が基準内であること。
③地方税などの滞納がないこと。

○添付書類 ①世帯全員の源泉徴収票または所得証明書、②納税証明書

③住民票

○選考方法 申し込みが募集戸数を超える場合は、抽選により入居者を決定します。

※抽選の詳細については、該当者に後日お知らせします。

○入居予定日 8月下旬

児童手当法改正に伴う 認定申請および現況届の 手続きはもうお済みですか？

■ 平福社事務所児童福祉班
☎ 内線2573

平成18年4月1日から児童手当制度が改正され、支給対象年齢が小学校第6学年修了前(12歳到達後最初の年度末)までになりました。新たに児童手当を受けられる児童の保護者のみなさんは、福祉事務所での認定請求などの手続きが必要です。まだ、手続きをされていない人は手続きをお願いします。

詳しくは、『広報ひらど5月号』

21ページの平戸市からのお知らせをご覧ください。

また、現在、児童手当を受けている人は、「現況届」の提出が必要です。まだ提出されていない人は、至急提出してください。

この届け出がない場合、6月分以降の手当が支給されなくなる場合がありますのでご注意ください。

○持参するもの 現況届書、同意書、印かん、保険証または年金加入証明書

※所得証明書や住民票などが必要に応じて提出して頂くことがあります。

度島(町)地区より 国土地籍調査が 始まりました

■ 建設課国土調査推進室
☎ 内線2204

「あなたの土地を再確認
大切な財産をまもりましょう」

○地籍調査とは何ですか？

地籍調査とは、国土調査法に基づき一筆ごとの土地について、その所有者、地番、地目の調査、筆界、面積に関する測量を行い、その結果、登記簿や字図に替わる地籍簿や地籍図を作成する調査です。

○地籍調査の実施期間は？

度島(町)地区を平成18年度から21年度の4年間で実施後、平戸地区を北・中・南ブロックとし、全域を実施します。

○土地所有者・権利者へお願い
地籍調査で最も重要なのは「一筆地調査」です。一筆地調査とは、隣接す

る土地所有者などの協力で現地立会いを行い、境界を確定する調査です。
※事前に境界などの確認をすることで一筆地調査をスムーズに進めることができます。

人事異動のお知らせ (平成18年8月1日付)

■ 総務課人事班
☎ 内線2316

■ 水道局

局長

松田 隆也

(主幹兼次長)

■ 農林課

課長補佐兼林務班長

松山 稲敏

(参事兼林務班長)

■ 建設課

課長補佐兼河川砂防班長

山浦 直美

(参事兼道路班長)

道路班長

山下 正剛

(道路班係長)

■ 退職者(7月31日付)

・針尾 忠興(水道局長)

・前川 康(農林課主幹兼課長補佐)

・小北 正敏(建設課参事兼河川砂防班長)

・山本 梅野(教育委員兼月分室事務員)



ご存知ですか？ 森林の伐採には 届け出が必要です

☎ 内線2662
〒 農林課林務班

○届け出が必要です

平戸市内の森林所有者が平戸市森林整備計画に従った適切な施業を行うことで、健全で豊かな森林をつくることができます。伐採および伐採後の造林の届け出制度は、森林の伐採がこの計画に従って適切に行われるよう、届け出をしていただくものです。それと同時に、森林の大切な働きを失うことのないよう、伐採跡地への造林計画を届け出ることも義務付けられています。

○対象林

届け出の対象となる森林は、保安林と保安地区を除く民有林（地域森林計画の対象森林）です。自分の所有する森林でも届け出が必要です。

○届け出の方法

農林課または各支所産業振興課に備え付けの届出書に記入の上、提出してください。

○届け出の時期は

伐採を始める90日前から30日前までです。

農業後継者の結婚相談は 農業委員会へ

☎ 内線2654
〒 農業委員会総務班

農業委員会では、農業後継者育成の一環として農業後継者結婚相談事業を行っています。各地区の結婚相談員、結婚相談協力員が、市内で農業に従事している後継者の結婚相談、結婚仲介などのお世話をします。

今年5月には、平成18年度1組目のカップル松田喜稔さん、つるみさん（田平町上亀免）が結婚しました。
※プライバシーについては固く守られます。どうぞお気軽にご相談ください。

農業委員会からのお知らせ

☎ 内線2653
〒 農業委員会事務局

○おすすめよう集落営農

今、日本の農業は大きなうねりの中にあります。

① 高齢化や担い手がないことなどによる農地の荒廃

② 国の農業政策の転換（認定農業者の育成・集落営農の推進など）

③ 農産物価格の低迷（農作物の輸入自由化など）

など、本市もその中にあり、今までの様な個人での営農では大多数の農家が先き行き困難となる事は明らかです。

本市では、中山間直接支払制度による集落、機械利用組合など、集落での組織があります。これらの組織を活用して集落営農組織が出来ないか、各集落で話し合いをしてみたいかがでしょうか。農業委員会もみなさんと一緒に集落営農の推進に取り組んでいきます。お気軽にご相談ください。

◎農業法人について

農業推進の一環として、法人の農業参画の動きが進んでいます。

農業法人には、会社組織をしている「会社法人」と組合形態をとる「農事組合法人」の2種類があります。

この2種類の中でさらに、農地を活用して事業をする「農業生産法人」と、しいたけ栽培や畜産事業など農地を活用しない「一般農業法人」があります。

一般農業法人は農業委員会の許可（承認）は必要ありませんが、農業生産法人は農地を利用するので農業

委員会の許可（承認）が必要です。詳しくは、農業委員会にご相談ください。

◎遊休農地の調査をします

農業委員会では、生月地区・田平地区において、今後の農地活用対策事業の一環として、耕作放棄地など遊休農地の調査を行います。農家のみなさんには、農地台帳を基に農地の現況など今後の農業経営の聞き取りを予定しています。8月下旬から調査予定ですので、みなさんのご協力をお願いします。

みなさんで黙とうを

☎ 内線2562
〒 福祉事務所総務班

原爆の犠牲になられた方や、戦争で犠牲になられた方のご冥福を祈って、次の日時にサイレンを吹鳴します。黙とうを捧げ、平和の誓いを新たにしましょう。

○県民祈りの日

8月9日（水）午前11時2分

○全国戦没者追悼式

8月15日（火）正午



登録申請は 9月5日までに

選挙管理委員会事務局
☎内線2364

海区調整委員会委員選挙人名簿
登録申請書は、選挙管理委員会ま
たは各支所・出張所へ9月5日(火)
までに提出してください。

申請書は、所属漁協または各嘱託
員を通じて該当世帯へ配布していま
す。新たに該当することとなった人は
選挙事務局または各支所・出張所に
申請書を用意していますのでお申し
出ください。

選挙人名簿に載っていないと投票
も解職(リコール)の請求もできなくな
ります。

申請書には、平成18年9月1日現
在の状況で記入してください。

○調製された名簿の縦覧期間

10月20日(金)～11月3日(祝・金)

○名簿の確定期日

12月5日(火)

精霊舟の回収にご協力を

市民課環境交通班
☎内線2267

お盆の伝統行事「精霊流し」では、
環境保全のため、海や川に精霊舟を

流さないようにしましょう。

供養の後の精霊舟については、各自
適切な処分をお願いします。なるべく
各地区での合同供養などに出してく
ださい。

北松北部クリーンセンターへの精
霊舟の直接搬入は無料で受け入れま
す。

各地区および個人で搬入する際は
8月11日(金)までに搬入許可書を
市民課または各支所市民生活課へ
提出してください。

※精霊舟には、缶詰や缶ビール、酒
びんなど、燃えないものを入れないで
ください。

○とき 8月15日(火)

午後7時～午後11時



平成17年度 緑の募金 結果のお知らせ

平成17年度の緑の募金は、次のよう
な結果でした。

募金総額 1,528,042円

【募金方法別内訳】

家庭募金 1,158,261円

職場募金 369,100円

その他募金 681円

市民のみなさんの温かいご協力あり
がとうございました。

なお、集められた募金は、地域の緑
化推進、森林の整備など幅広い緑化
事業に利用されます。

農林課林務班 ☎内線2262



■主な精霊流し合同供養会場

地区	と き	と ころ	主 催	連絡先
平戸 北部	8月15日(火) 午後6時～10時	平戸文化センター	平戸をきれいにする会	市民課
田平	8月15日(火) 午後6時～9時	北松魚市	田平町地区 衛生組織連合会	田平支所 市民生活課
生月	8月15日(火)	生月町商工会前海岸 生月郵便局前 館浦冷凍冷蔵工場前 潮見バスターミナル横	生月町地区 衛生組織連合会	生月支所 市民生活課

生月振興公社職員を募集

生月振興公社
☎533000

生月振興公社では、生月町博物
館「島の館」の管理運営にあたる職員
の採用を行います。

○募集職種 一般職

○資格 昭和51年4月2日以降に
生まれ、高校卒業以上の学歴を持ち、
採用後は平戸市内に居住できる人

○募集人員 正規職員1名

○応募方法 企画課または各支所
総務企画課に備え付けの申込用紙
に必要事項を記入の上、生月振興公
社(島の館)に提出してください。

○募集締切日 8月20日(日)

○選考方法 作文と面接

ベビーマッサージの お知らせ

〒100-0001 東京都千代田区千代田
電話 03-3888-8888

○とき 毎週木曜日

午後2時～午後3時30分

○ところ 北部公民館

○対象者 生後2か月～ハイハイするころまで(4～5人まで)

○費用 1千円

○申込み 前日までに、電話でお申込みください。

○その他 母乳育児相談・家族計画・思春期相談・更年期相談も随時出張します。

長崎県コミュニティ・ビジネス 起業化トライ支援事業 「事業企画」の募集について

〒850-0001 長崎県長崎市
電話 095-895-2713

長崎県では、県内在住で、これから新たにコミュニティ・ビジネスの立ち上げを検討している団体・グループのみなさんからのビジネスプラン(事業企画書)を募集しています。モデル的な取り組みとして認められた場合、立ち上げ費用の一部を補助するとともに、県内へのPRを図ります。

す。

○コミュニティ・ビジネスとは

地域課題の解決や地域貢献を目的に、子育て・環境・商店街の活性化・情報ネットワーク・食品加工などさまざまな分野において、地域住民のみなさんが主体となって取り組む事業活動(ビジネス)です。

○支援内容 事業立ち上げに伴う経費の1/2を助成(1百万円を上限)します。支援対象団体数は6団体程度です。

※すでに立ち上がっている事業および運営に関する経費は対象となりません。

○応募要領 事業企画の応募に当たっては、次のすべての要件を満たす必要があります。

①地域課題の解決や地域資源の活用など、地域貢献度が高いサービスを提供する事業またはこれらの事業に取り組む団体を支援する事業であること。

②長崎県内に在住の地域住民による団体(法人格の有無は問いません)が主体となり取り組む事業であること。

③事業従事者(雇用関係にある者に限りません。)を5人以上有する団体が実施する事業であること。

④当該事業企画について、採択された年度内に着手することが見込まれる事業であること。

○締切日 8月25日(金)

長崎県Uターン・大学等 新卒者合同企業面談会 のお知らせ

〒850-0001 長崎県長崎市
電話 095-895-2715

○とき 8月14日(月)

午後1時～午後4時

○ところ 佐世保市体育文化館
(佐世保市光月町)

○対象者 Uターン等希望者および大学等新卒者

恩給欠格者・引揚者の みなさんへ

〒850-0001 長崎県長崎市
電話 095-895-2713

独立行政法人平和祈念事業特別基金では、次の方々に内閣総理大臣名の書状などを贈呈しています。

○旧軍人などで恩給などを受けていない恩給欠格者

○終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げてこられた人

請求書類は、市福祉事務所の窓口

踊り手大募集!

〒850-0001 長崎県長崎市
電話 095-895-2715

においてあります。すでに請求された人は、再度請求する必要はありません。

築地町龍踊保存会では、毎年10月に行われる『平戸くんち』で、勇壮な龍の舞を披露する「築地町の龍踊り」(市指定無形民俗文化財)の踊り手(龍方)を募集しています。興味のある人はお気軽にご連絡ください。

○対象 成人男性(高校生可)

○練習日 毎週水・土曜日
午後7時～午後9時

※8月後半から練習を予定しています。



税に関する 中学生の作文募集

〒223-1311
平戸納税貯蓄組合連合会(平戸商工会議所内)

○テーマ 税について

(例)

- ① 税の仕組みや使われ方
- ② 税に関して家庭や自分の周囲で体験したこと
- ③ 税の申告や納付について

○応募資格 中学生

○用紙

原稿用紙(4百字詰め)3枚以内(厳守)

※応募作文には、標題のほか、氏名、学校名および学年を記載してください(標題、氏名および学校名にはふりがなを付けてください)。

○提出方法

所属の学校を通じて、平戸納税貯蓄組合連合会(平戸商工会議所内)に提出してください。

○締切日 9月4日(月)

○入選 入選作品には、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣などから賞状および副賞(記念品)を贈呈します。

○発表 10月下旬予定

※上位入選作品は、広く税の広報に活用させていただきます。

第21回 宝亀地区夏まつり大会

〒281-6500
岡同まつり事務局(末吉)

今年で21回を数える歴史ある夏まつりです。金魚すくいやカキ氷などの出店に、抽選会などのイベントも盛りだくさんです。帰省中の家族や友人と一緒に夏の思い出づくりにぜひお越しください。

○とき 8月14日(月) 午後7時～

○ところ 宝亀小学校グラウンド

一日体験入学(科学・技術体験セミナー)のご案内

〒209-5634
佐世保工業高等専門学校

○とき 8月18日(金)

午前8時50分～ 体験入学

午後1時～ 進学相談または、他の

学科の体験

○ところ 佐世保工業高等専門学校

(佐世保市沖新町)

○対象 中学2・3年生、保護者および中学校の先生

○体験実験 機械工学科、電気電子

工学科、電子制御工学科、物質工学科

※詳しくは、お問い合わせください。

出生 元気な よい子に

赤ちゃんと保護者 行政区

氏名	年齢	死亡日	行政区
【平戸地区】 岡野 秀彦 91歳 6/16 川内浦	58歳 6/21 西久保		
【大島地区】 丸田 一仁 米満 大根坂			
【田平地区】 上田 虎太郎 政幸 米の内			
【生月地区】 久豊 ヤエ 93歳 6/18 館浦屋敷			
【大島地区】 井崎 静子 82歳 6/23 西神浦			
【大島地区】 岩井 喜三男 81歳 6/25 大根坂			
【大島地区】 山本 キエ 84歳 6/29 永田			
【大島地区】 田川 忠 70歳 6/27 山内			
【大島地区】 林 洋子 74歳 6/25 坊田			
【大島地区】 中村 三子 85歳 6/25 下寺			
【大島地区】 川島 ヤエ子 78歳 6/23 米の内			
【大島地区】 川原 キヤ 89歳 6/22 小手田			
【大島地区】 溝口 カスミ 94歳 6/20 外目			
【大島地区】 山口 久彌 91歳 6/16 永田			
【大島地区】 豊藤 ヒメ 95歳 7/13 館浦浜			
【大島地区】 石原 由美子 54歳 7/11 山田			
【大島地区】 村田 喜代二 57歳 7/9 浦北			
【大島地区】 種元 トメ子 95歳 7/4 元触			
【大島地区】 松永 誠 79歳 6/20 館浦屋敷			
【大島地区】 久豊 ヤエ 93歳 6/18 館浦屋敷			
【大島地区】 瀬戸 口トメ 79歳 7/12 獅子第4			
【大島地区】 松本 藤吉 88歳 7/11 木引			
【大島地区】 森 順市 89歳 7/11 中の原			
【大島地区】 鴨川 チヅノ 71歳 7/10 高越			
【大島地区】 堀江 セイ子 77歳 7/9 津吉中央			
【大島地区】 川上 シズ子 81歳 7/8 紐差第4			
【大島地区】 田中 音作 79歳 7/5 本津第3			
【大島地区】 崎村 亀太郎 88歳 6/28 油水			
【大島地区】 大久保 シン 82歳 6/27 神上			
【大島地区】 新屋 ヌエ 90歳 6/26 宮の浦			
【大島地区】 山崎 三代治 51歳 6/26 下中津良			
【大島地区】 永田 スナラ 92歳 6/25 山中			
【大島地区】 小楠 シミ 94歳 6/22 船越			
【大島地区】 氏田 萬雄 89歳 6/22 猪渡谷			

善意のともしび

篤志および香典返して、次の方々からご寄付がありました(敬称略)。

平戸市教育委員会へ

○大山町 平戸観光バス旅行部

ひらどふれあい福祉基金へ

○大久保町 山下 義則(亡妻 ひろみ)

6月の交通事故

件数	7件
死者	0名
負傷者	10名
(重傷)1名(軽傷)9名	

6月末までの 火災救急件数

火災 120件(14件)
救急 494件(629件)

()内は昨年同期

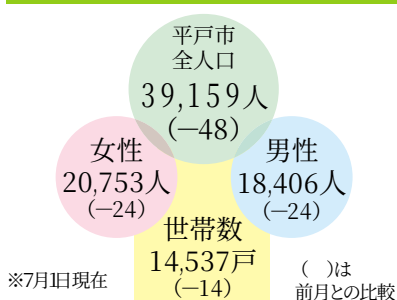


6月30日、田平南小学校の5年生12人が、同校の学習田に生後20日で体長15センチほどのアイガモ5羽を放しました。この学習田は、「中山間下寺集落」が3.5㌥を提供し管理。農薬を使わない完全無農薬の米づくりに取り組んでおり、同月の中旬に児童らはもち米の稲の苗を植えていました。児童らは、愛称をつけたアイガモを放す時には「頑張ってお米を育ててね。」などと声をかけていました。

編集室からひとこと

夏の風物詩ということで今号では「花火大会」を紹介していますが、平戸にはもう一つ夏の醍醐味があります。それは、市内各地区に伝わる「伝統芸能」。古くから受け継がれてきた各地区特有の伝統芸能がお盆に奉納・公開されます。平戸地区では、「平戸のジャンガラ」に「獅子の須古踊り」、「度島の盆ごうれい」、生月地区では「館浦の須古踊り」、大島地区では、「大島の流儀・ジャンガラ・須古踊り」が予定されています。私も全てを見たわけではありませんが、見どころ十分です。この夏、各地区の伝統芸能を見て回るのもおもしろそうですね。☺

人口の動き



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

平戸市役所も参加しています。

広報ひらど 平成18年8月号

[編集・発行] 平戸市企画課

〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3

☎0950-22-4111 FAX0950-22-5178

E-mail kikaku@city.hirado.lg.jp

印刷/有限会社ケンホクプリント



古紙配合率100%再生紙、大豆油インキを使用しています。

第2回平戸城下歌仙灯籠まつり

「田助ハイヤ節市民総踊り」参加チーム募集!!

10/25(水) 午後7時～ 平戸地区商店街通り(崎方町～魚の棚町)



今年も平戸城下歌仙灯籠まつりを開催します。

まつり期間中は、平戸神楽の奉納、茶会・歌会の開催、おくんち料理の振る舞い、田助ハイヤ節市民総踊りなどさまざまな催物が行われます。

また、まつり期間中の数日間は、まん幕・しめ縄・提灯が飾られ、商店街通り一帯には歌仙灯籠や灯りのオブジェを設置する予定です。

なお、田助ハイヤ節の市民総踊りは、平戸くんちに日程を合わせ10月25日(水)午後7時から商店街通り(崎方町～魚の棚町)で開催されます。

参加を希望するチームは、お早めに観光商工課までご連絡ください。たくさんのご参加をお待ちしています。

※踊り用の皿は各チームで準備してください。四ツ竹は、観光商工課で貸し出します。

☎ 観光商工課観光班 (☎ 内線 2272)

まちかど
SnapShot
スナップショット

平戸市をぶらり歩いて見つけた素敵なシーンを紹介。



タイトル

夏を涼しく(田平町「轟の滝」)

市民のみなさんからの投稿をお待ちしています。

平戸市ホームページアドレス <http://www.city.hirado.nagasaki.jp>